

第3回国連防災会議フォーラム

被災からの早期復旧へ向けた  
高速な災害廃棄物量推定

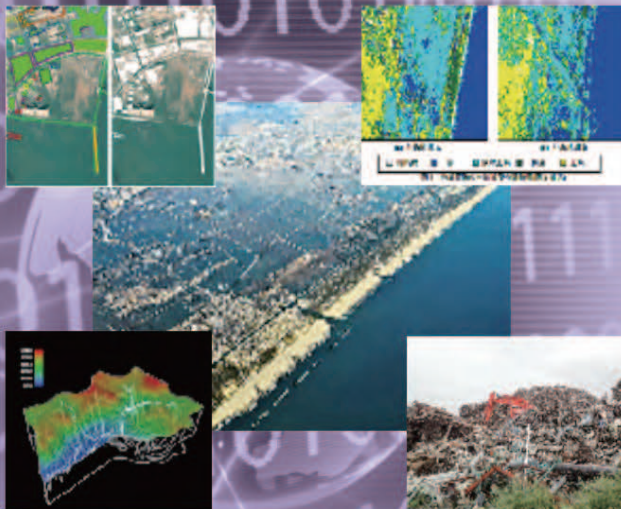
東北大学大学院環境科学研究科・資源循環複合新領域  
(仙台環境開発株式会社寄附講座)

2015  
3/15 SUN

9:00~11:00

仙台市民会館 会議室 1 (50人収容)

仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1, 電話 022-262-4721



フォーラム概要

巨大自然災害により壊滅的被害を受けた被災地の速やかな復旧には、災害廃棄物量の推定をはじめとする被災状況の情報収集と分析が不可欠である。本フォーラムでは、「リモートセンシングと航空写真による災害廃棄物量(種類、範囲、量)を高速に推定する研究」、「災害廃棄物輸送計画の展望」、及び、「統合型水循環シミュレーションによる水資源管理システム」に関する最新の研究動向とその防災への適用可能性について紹介する。

9:00 開場

9:10~9:15 フォーラム概要

大内 東 東北大学大学院環境科学研究科  
客員教授

9:15~9:35 震災廃棄物量の推定を目的とした  
リモートセンシングデータ解析

景山陽一 秋田大学大学院工学資源学研究所  
教授

9:35~10:05 航空写真の画像解析による  
災害廃棄物量推定

山本雅人 北海道大学大学院情報科学研究科  
教授

10:05~10:25 災害廃棄物輸送計画の  
展望と課題

岸 邦宏 北海道大学大学院工学研究院  
准教授

10:25~10:45 統合型水循環シミュレーション  
による水資源管理システムの  
構築

山村 寛 中央大学理工学部人間総合理工学科  
助教

10:45 閉会



仙台環境開発株式会社



UN World Conference on  
Disaster Risk Reduction  
2015 Sendai Japan



TOHOKU  
UNIVERSITY